

6.18<sup>SAT</sup> ROADSHOW

恋愛は、純粹で残酷だ――

甘い恋愛なんて、くだらない――

**MARS**  
～ただ、君を愛してる～

藤ヶ谷太輔 (Kis-My-Ft2)  
窪田正孝  
飯豊まりえ 山崎紘菜 稲葉友  
前田公輝 田原可南子 鈴木優華 奥仲麻琴 馬場ふみか 橋本じゅん 足立梨花

原作: 懇親冬実『MARS』(講談社『別冊フレンド』刊)  
主題歌: Kis-My-Ft2『Gravity』(avex trax)  
監督: 耶雲哉治 脚本: 大石哲也 音楽: 牧戸太郎  
製作総指揮: 沢桂一 エグゼクティブプロデューサー: 堀越太郎 齊野千秋 茶原香  
企画プロデュース: 植野浩之 プロデューサー: 渡部哲郎 越下哲也 森田美桜  
撮影: 齋東尚也 監修: 北條 謙 照音: 吉田秀彦 英画プロデューサー: 津留哲也 装飾: IKEN  
スタイル: 橋本公子 ヘアメイク: 合谷純子 記録: 増田ゆみ 助監督: 山下 司 制作担当: 丸山昌夫  
編集: 和田 剛 ラインプロデューサー: 鹿児智之 制作プロデューサー: 代情明彦  
企画製作: 日本テレビ放送網 制作: ロダクション・日テレ・アッカ・オーディオ  
製作: AOI Pro. 波壳テレビ放送 中京テレビ放送 札幌テレビ放送 福岡放送  
製作委員会: 『MARS』製作委員会

6.18<sup>SAT</sup>  
ROADSHOW  
mars-love.jp

誰にでも運命を変える出会いがある――500万部超え不朽の名作が、実写映画化!  
今年最高に泣ける、ピュアで残酷なラブストーリー

藤ヶ谷太輔 × 窪田正孝 ダブル主演! 惣領冬実が描く累計500万部超えの大ヒット少女コミックが、ついに実写映画化!

(Kis-My-Ft2)

# 涙があふれる、狂おしいほどにせつないラブストーリーが今、蘇る!



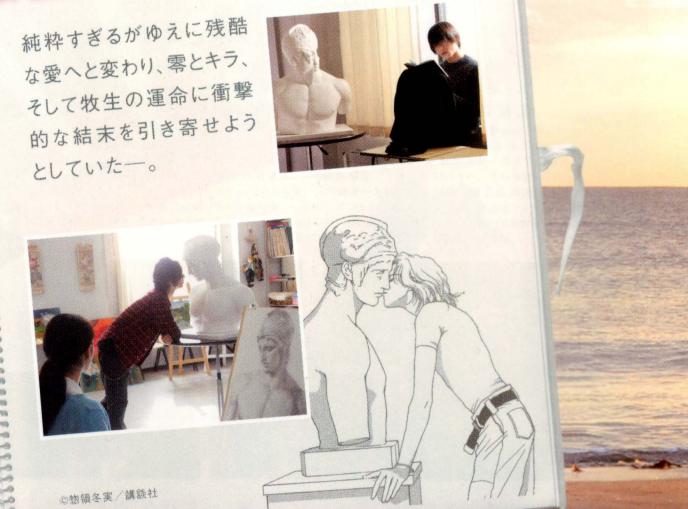
## 「MARS」—それは 愛をかけて運命と戦う3人の 名

海で奇跡的に出会った零とキラ。過去に心の傷を抱えながら孤独に生きてきた2人は惹かれ合い、恋に落ちる。そこに、零の死んだ弟・聖の親友、牧生が現れる。零とキラのよき理解者であるように見えた牧生は、実は零の持つ秘めた一面「怒りに火がつくと抑えられない激しい凶暴性」に強い憧れを抱いていた。しかし、キラと一緒にいることで「大切な人を守る真の強さ」に気付きはじめた零。牧生は、そんな変わっていく零を許せず、キラの忌わしい過去を突き止め、2人を引き裂こうとする。零は心の葛藤に苦しみながらもキラを想うが、キラは深く傷つき零に触れることさえできなくなる。しかし、零とキラの親友、晴美のや達也の支えもあり、2人は互いに「たったひとりの存在」であることを感じる。そんな中、牧生にとてても「たったひとりの存在」だった零への行き過ぎた想いは、

## “軍神”的 物語

純粹すぎるがゆえに残酷な愛へと変わり、零とキラ、そして牧生の運命に衝撃的な結末を引き寄せようとしていた。

### STORY



©惣領冬実/講談社

中毒性を帯びるピュアで残酷なラブストーリーが、心を震わせる!

### INTRODUCTION

衝撃的かつディープな物語で、90年代絶大な人気を博した累計発行部数500万部超えを誇る『MARS』。人気漫画家・惣領冬実が紡ぐ、少女漫画の枠を超えた究極のラブストーリーが遂に蘇る。主人公・榎野零を演じるのは、Kis-My-Ft2の藤ヶ谷太輔。学園のスター的存在で、刹那的な日々を送りながらも、怒りに火がつくと抑えられない激しい凶暴性を秘めた高校生を圧倒的な存在感で、繊細かつ大胆に演じる。零の中学の同級生で、死んだ零の弟・聖の親友だった桐島牧生には、若手実力派俳優の窪田正孝。零に特別な感情と強い執着心を抱く牧生を、変幻自在な芝居で魅せていく。ストーリーの鍵を握る牧生の狂おしいほどにせつない感情を怪演、観る人の心を揺さぶり強烈な印象を残す。本作では異なる魅力を放つ2人のダブル主演が実現、美しさの中にも純粹さと残酷さを秘めたキャラクターたちに息を吹き込んでいる。零の運命の恋人・麻生キラには、朝の連続テレビ小説「まれ」などに出演、期待の新星・飯豊まりえ。零を一途に愛する姿を瑞々しく演じるが、本作ではキラの悲しい秘密も明かされる……。キラの親友・杉原晴美には山崎紘菜、零の親友・木田達也には稻葉友がそれぞれ好演。設定を現代に移し脚本を書き下ろしたのは「DEATH NOTE デスノート」シリーズの大石哲也。監督は『百瀬、こっちを向いて』で長編初監督デビューを飾った耶雲哉治が務める。主題歌は、Kis-My-Ft2が歌う「Gravity」。零・牧生・キラが繰り広げるスリリングな三角関係を、疾走感あふれるナンバーが彩っている。色あせない少女漫画界不朽の名作が、スクリーンでより一層鮮明に映し出され、今年最高に心揺さぶるせつないラブストーリーが誕生した。

この世界でたったひとりしかいない誰かが、どこかにいる

私にとってそれは、あなただった

心を閉ざしていた私に、あなたは光を与えてくれた

あの日、初めて声をかけてくれた瞬間から—好きだよ、大好き

